聴く・観る・語る

横浜ゆかりの「三溪園と原三溪」

を楽しみませんか!

四季折々の表情をみせる庭園や建築・美術の美しいたたずまいに、国内外から多くの観光客も訪れ、みなさんおなじみの三溪園。今回は知られざる奥深い三溪園と創設者原三溪について、魅力の世界を長年にわたって研究されている横浜市民ギャラリー館長兼横浜美術館学芸員の猿渡紀代子氏にじっくりとひもといていただきます。

映像も豊富な90分の講演と参加者とのトークタイムをお楽しみください。

講演テーマ 「三溪園と原三溪を語る」

日 時 平成22年3月27日(土)

○開場 午後1時30分

○開演 午後2時 ~4時30分

会 場 横浜市歴史博物館研修室

参加費 500円 (当日受付にて) 募集人数 60名

申し込み方法:住所・氏名・電話・FAX 番号・人数**をご記入の上、FAX で下記へお申し 込み下さい(3月25日迄)**

お席の都合上、定員になり次第締め切とさせていただきます。

FAX番号(事務局) 0 4 5 - 7 7 5 - 0 1 6 1 · 0 4 5 - 7 8 3 - 1 3 7 5 0 4 5 - 5 9 1 - 1 5 3 6

* お問い合わせは事務局まで (FAX 番号に同じ)





猿渡紀代子:横浜市民ギャラリー館長兼横浜美術館学芸員。 1982年から横浜美術館開設準備室に勤務。1989年開館後は 「長谷川潔の世界」展(1991)、「恩地孝四郎―色と形の詩人」 (1994)、「アジアへの眼―外国人の浮世絵師たち」展(1996)、 「幕末明治の横浜―新しい視覚と表現」展(2000)、「ポールジャクレー」展(2003)、「銅版画長谷川潔 作品のひみつ」展(2006)、などを企画実施。著書に「長谷川潔の世界」全3巻(有隣堂、1997ー98)、監修に「よみがえった芸術―日本の現代版画」(玲風書房、2009)がある。

主 催:よこはま市民メセナ協会

◆ よこはま市民メセナ協会は横浜の文化芸術を支援するボランティア団体です。 (H.P ご覧下さい)

URL: homepage2.nifty.com/yokohamasiminmesena/